TOSHIBA

2005-4
モバイルノートPC

20th Anniversary
Toshiba Notebook PC
Since 1985

The Premium Slim

登場。

dynabook SS S20

intel inside
pentium M
コンピュータの頭脳
インテルのテクノロジ
Intel® Pentium® Mプロセッサ

本カタログ掲載の製品の価格には、配送費、設置調整費、
使用済み製品の引き取り費などは含まれておりません。

薄さ、スタミナ、セキュリティ。そのすべてを
高次元で満たした、フルフラット・モバイル。

「薄さ・軽さを追求して携帯性を高める」「バッテリ駆動を長時間化する」
「衝撃からデータを守る」「個人認証でデータ漏えいを回避する」「拡張性を犠牲にしない」。
これらすべてのニーズに応えるという難問を、dynabook SS S20は見事にクリアしました。
東芝ならではの高密度実装技術と、0.1mmに懸けた作り手のこだわりが、
ただ薄く軽いだけではない長時間駆動を実現。さらに多彩なセキュリティ機能と
充実の拡張性を、美しいフルフラットボディに凝縮しました。
The Premium Slim。モバイルの理想をカタチにした
dynabook SS S20、誕生。

dynabook SS S20

東芝がすべてのビジネスシーンにおすすめするMicrosoft® Windows® XP Professional

スタミナとプロテクトが、モバイルの携帯性を進化させる。 P4-5

東芝だけの高密度実装技術によって実現。
この薄さで、約5.4時間*の長時間駆動
＊標準バッテリパック装着時、JEITA測定法1.0による値。

HDDクラッシュなどからデータを保護。
この薄さで、豊富なプロテクト

何重もの個人認証が、データ漏えいの危険性を軽減する。 P6-7

指でセンサをサッとなぞるだけで、個人認証を実現。
指紋センサ

トリプルパスワードで個人認証を強化。
BIOS・HDD・ログインパスワード

暗号鍵の記憶場所をTPMが独立して管理。
TPMセキュリティチップ

最新テクノロジが、モバイルの使いやすさを刷新する。 P8-9

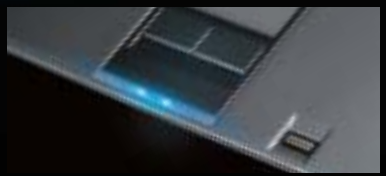
モバイルでのパフォーマンスを犠牲にしない新世代CPU。
Intel® Pentium® M プロセッサ超低電圧版753

感度良好・ダイバーシティ方式アンテナ採用。
IEEE802.11b/g デュアルモード対応 無線LAN

薄型軽量パネルを採用。
12.1型 XGA低温 ポリシリコンTFTカラー液晶

次の、20年へ。

コンピュータを、いつでも、どこでも、誰でも使えるものに。それは、世界で初めてノートPCをつくった東芝の原点です。以来20年、東芝はつねに時代の先駆けとなるPCの新しいスタイルを追求し、驚きと感動に満ちた製品を作り続けてきました。そして今、東芝ノートPC20年の高密度実装技術をdynabook SS S20に結集。思わず使いたくなるプレミアムな個性を実現しました。次の20年へ。ここから、モバイルの新しい歴史がはじまります。



スタミナとプロテクトが、モバイルの携帯性を進化させる。

スリムボディなのに長時間駆動を実現。さらに、万一の衝撃からデータを守るプロテクト機能を搭載。モバイルでの行動範囲が広がり、携帯時のリスクも軽減しました。

この薄さで、このスタミナ

バッグからサッと取り出せる薄型ボディ。
この薄さで、約5.4時間*の長時間駆動（標準バッテリパック装着時）

dynabook SS S20は、直線と面のラインが美しいフルフラットなスリムボディに、薄型バッテリの実装を可能にしました。最薄部約9.9mm～最厚部約19.8mmの薄型にもかかわらず、標準バッテリパックで約5.4時間*の長時間駆動を実現。しかも、本体ベース部にバッテリパックがすっきり納まるように設計されているため、バッグへの出し入れもスムーズ。どこへでもスマートに連れ出して、高性能をたっぷりと活用できます。また、標準バッテリパックに加え、セカンドバッテリパック（オプション）を併用すれば、最大約11時間*までの使用が可能。外出先でも多彩なデータや情報を時間を気にせず処理できます。

＊JEITA測定法1.0による値。

本体ベース部にすっきり納まる
薄型標準バッテリパック

最薄部約9.9mm

最厚部約19.8mm

「薄くて長時間駆動」を実現した、東芝独自の高密度実装技術。

モバイルでの行動範囲を広げる薄型＆長時間駆動を実現したのは、東芝ならではの高密度実装技術です。新素材を採用した低損失基板と高密度配線に適したスタックビア構造の開発により、従来のdynabook SS 2120に比べて基板サイズを約72%に縮小。その分、より大容量なバッテリを実装できるようになり、薄さとスタミナを両立しました。

強さと軽さの両立を実現した、マグネシウム合金ボディ。

液晶マスク以外のすべてに、プラスチック樹脂より軽量で強度に優れたマグネシウム合金を構造材として採用。約1.29kgの軽さに貢献するとともに、より軽快に持ち歩ける堅牢性を獲得しました。

この薄さで、豊富なプロテクト

3D加速度センサで全方向の動きをキャッチ。
PCの不安定な動きを見逃さずに、HDDクラッシュからデータを保護。

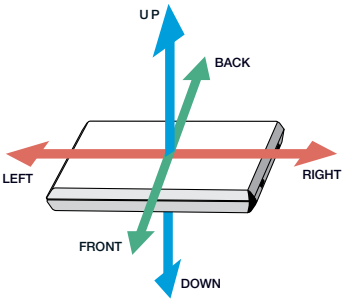
東芝HDDプロテクション

HDDクラッシュが起こると、大切なデータを一瞬で失う危険性があります。そうならないために、dynabook SS S20には新開発の「東芝HDDプロテクション」が搭載されています。

■ 3D対応だから、前後・左右だけでなく上下の動きも感知。

「東芝HDDプロテクション」は、3D加速度センサを採用しています。このセンサが落下などの異常な動きを感知すると、「東芝HDDプロテクション」は磁気ヘッドを退避させ、HDDクラッシュの危険性を軽減します。「東芝HDDプロテクション」の3D加速度センサは、PCの前後・左右・上下（3次元）の動きに対応。水平方向のみならずPC本体が不安定になりやすい垂直方向の姿勢変化も捉えて、小さな傾きなども敏感に検出することが可能になりました。これにより、PCが水平の状態から斜めに傾いたことを検出して磁気ヘッドを退避させることができます。前後・左右の動きにしか対応しない2D加速度センサに比べて、誤検出が起きにくく信頼性が高いのが特徴です。

3D加速度センサ



■使用状況に合わせて任意にセンサ感度を設定可能。

「東芝HDDプロテクション」は3D加速度センサの検出感度を、ACアダプタ接続時・バッテリ駆動時それぞれ3段階で設定可能。ユーザーが使用状況に合わせて、設定できます。たとえば新幹線での移動時にノートPCを使用する際は、振動の影響が予想されます。そこで、センサの感知による頻繁なヘッド退避のわずらわしさを減らすため、あらかじめ検出感度を低く設定するといった使い方が可能です。

■状況変化に応じて自動的にセンサ感度をアップ。

「東芝HDDプロテクション」は、液晶パネルを閉じたりACケーブルをはずすなど、その後ノートPCを移動させる可能性のある動作に対応し、自動的に一定時間、検出感度のレベルを最大にして危険に備えます。これによってユーザーに意識させることなく、HDDを万一のクラッシュから守ります。

●とっさの持ち運びのとき

ノートPCが水平におかれ安定した状態では加速度センサの検出感度は低く、斜めに傾けられるにつれて検出感度が上がります。

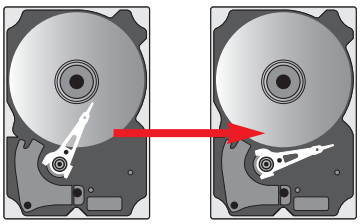
●ノートPCを移動させる可能性があるとき

液晶パネルが閉じられたり、ACケーブルが本体から抜かれた状態になってから約10秒間、加速度センサの検出感度が自動的に最大レベルに設定されます。

■なぜ磁気ヘッド退避が必要なのか？

HDDの内部では、磁気ディスクが高速回転し、データの書き込みや読み出しをおこなう磁気ヘッドが頻繁に動作しています。ヘッドとディスクは非接触ですが、その間隔はナノメートルレベルという精密なものです。万一、外部からのショックによってヘッドがディスクに接触してしまうと、データが損傷する危険性があります。このHDDクラッシュを未然に防ぐために磁気ヘッドを退避させる必要があるのです。HDD開発もおこなっている東芝ならではの豊富なノウハウを生かして開発されたのが「東芝HDDプロテクション」。これからのモバイルノートPCの必須アイテムです。

※すべての状況に対してハードディスクおよびハードディスク内のデータの安全を保証するものではありません。
※休止状態への移行中、休止状態からの復帰中はプロテクトされません。


通常時　退避時

内部に伝わった衝撃を緩和し、主要パーツへのダメージを軽減。

プロテクトラバー

落下時の衝撃などによる損傷を受けやすい液晶パネル、HDDは、衝撃吸収力の極めて高いゴム素材を使った「プロテクトラバー」を設置することによって、衝撃の吸収・分散をはかっています。落下時のショックを緩和して衝撃をやわらげ、主要パーツへのダメージを軽減します。

●液晶プロテクトラバー

液晶パネルの上下左右にきめ細かく「プロテクトラバー」を設置することによって、衝撃の吸収・分散をはかっています。

●HDDプロテクトラバー

「プロテクトラバー」によるフローティング構造でHDDをガード。コネクタも自由に動く設計で、コネクタを介して落下時のショックが伝わる危険性を緩和しています。

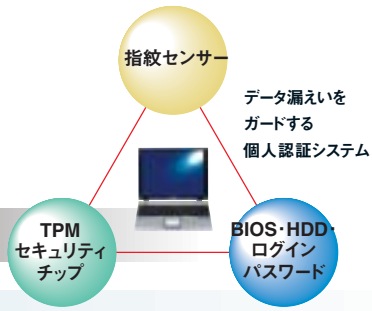
ラバーフローティングしたハードディスク

コンピュータの頭脳
インテルのテクノロジ
Intel® Pentium® Mプロセッサ

※ 当社従来機種に比してそれぞれの耐性を向上したもので、これらの機能強化により、HDDの破損、データの破壊・消失などの防止を保証するものではありません。

何重もの個人認証が、
データ漏えいの危険性を軽減する。

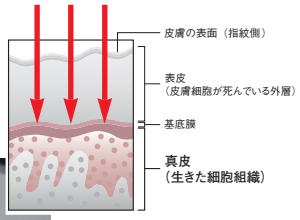
データに2重3重のロックをかける個人認証システムを搭載。
データ漏えいに対するセキュリティ対策がさらに強固になりました。



この薄さで、多彩なセキュリティ

センサをサッとなぞるだけで、指の表面より深い層のパターンを読み取り、個人認証を実現。
指紋センサ

情報への不正アクセスやデータの漏えいを防ぐ上で、個人認証は必要不可欠です。dynabook SS S20は、最新のバイオメトリクス技術を応用した個人認証機能を搭載しました。PC本体に組み込まれた指紋センサを指で軽くなぞるだけで、指の表面より深い層にある真皮の部分のパターンを読み取り、登録データと照合して本人認証をおこないます。



●Windows®ログオン認証

登録した指紋でアカウントユーザを判別しログインします。

●スタンバイからの復帰時、スクリーンセーバ解除

スタンバイの復帰時などにパスワード入力を求められる場合、指紋認証により代行することができます。

●ファイルやフォルダの暗号／復号

Windows®上で作成したファイルやフォルダを暗号化することができ、復号化の認証は指紋認証でおこなえます。

●TPMも認証デバイスとしてセキュリティ強化

指紋認証ユーティリティの認証デバイスとしてTPMを活用することで、指紋＋TPMの2重ロックでセキュリティを強化することができます。

暗号鍵の記憶場所をTPMが独立して管理。
鍵を安全な場所に保持し、セキュリティを向上。
TPMセキュリティチップ

通常、ファイルやパスワードなどの暗号化や、公開鍵方式でのデータのやりとりの場合、必要となる暗号鍵はHDDの中に記憶されています。そのためHDDから暗号鍵をコピーされたり、暗号化したファイルと復号化に必要な暗号鍵を盗まれるという危険性が否めません。dynabook SS S20は、TPMセキュリティチップの搭載により、この暗号鍵をCPUやHDDとは独立した安全な場所に保持します。HDDをはずして、別のPCにHDDを接続しても、暗号鍵が移動しないため安心です。

■パーソナルセキュアドライブ機能を提供。

TPMの使用ユーザ認証画面

TPMの暗号キーを使った「パーソナルセキュアドライブ」機能を利用することにより、HDD上に仮想ドライブを作り重要なデータを暗号化して保存できます。その際、ユーザーが意識することなく自動的に暗号化し、かつ暗号鍵はTPMに保管されます。万一、HDDを抜かれて別のPCでアクセスしようとしても、TPM内にある暗号鍵を取り出せないため、解読は困難です。

■Windows® XP ProfessionalのEFSをサポート。

Windows® XP Professionalに搭載されているファイル暗号化機能（EFS）を、TPMと組み合わせることによって、さらにセキュリティを強化することが可能です。

※TPMでは最新のセキュリティ機能を提供しますが、データやハードウェアの完璧な保護を保証していません。本機能を利用したことによるいかなる障害、損害についても、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
※パーソナルセキュアドライブの容量は最大2GBまでです。

TCG（Trusted Computing Group）準拠

セキュリティチップは、業界団体であるTCG（Trusted Computing Group）で定義された仕様（v1.1b）に準拠しております。

トリプルパスワードで個人認証を強化。
BIOS・HDD・ログインパスワード

dynabook SS S20では、電源投入時のBIOSパスワード、HDD内のデータを保護するHDDパスワード、さらにWindows®システム起動時のログインパスワードの3つの個人認証を設定可能。この3重の守りで、ノートPCに保存されているユーザー個人情報や重大な企業情報が他人によって盗まれるのを防止します。

●ディフェンス 1：電源投入時〈BIOSパスワード〉

BIOSレベルでロックをかけることにより、PCをパスワードで保護します。パスワードを設定した場合は、電源投入時（OS起動前）にパスワード入力が必要です。OSを入れ替えてもBIOSパスワードは維持されるため安心です。

●ディフェンス 2：HDDアクセス時〈HDDパスワード〉

HDDにパスワードでロックをかけHDD内のデータを保護することができます。PCが万一盗難にあっても電源投入時にHDDパスワードが必要となり、HDDへのアクセスを未然に防ぎます。

●ディフェンス 3：Windows®起動時〈ログインパスワード〉

起動したWindows®へのログイン時に必要となるパスワードです。指紋認証によりログインすることもできます。

市販のSDカードがパスワードの認証鍵になる。
SDカードトークン

BIOSパスワードを入力する際、キーボード入力にかわる認証方式として、市販のSDカードを使った物理的な認証鍵（トークン）を作成することができます。しかも、パスワードより長い、数十文字以上の英数字と記号で構成されるパスフレーズに対応し、セキュリティの強度がさらに向上。ユーザーがSDカードトークンをスロットに挿入することにより、本人認証がおこなわれます。

最先端のセキュリティ機能を装備した最新OS。
Windows® XP Professional SP2 セキュリティ強化機能搭載

PCに対するウイルスやワームなど悪意ある攻撃に耐えることのできる最先端のセキュリティ技術。そして、ユーザエクスペリエンスもさらに向上させています。

機密情報などのデータ流出を回避

「ハードディスクデータ消去機能」搭載だから、PCの廃棄や譲渡の際にも安心です。

ハードディスクにあるデータを個別に削除するときは、「ファイルを削除する」、「ゴミ箱を空にする」という操作や、ハードディスク全体のデータを削除する場合には、リカバリをして購入時の状態に戻す操作をすることにより、ファイル（データ）管理情報ではデータは消去されたように見えます。ただ、このような方法でデータを削除しただけではファイル（データ）管理情報が消去されるだけで実際のデータは残ったままになっているため、特殊なプログラムを実行すると削除したはずのデータが復元され、読み取ることが可能です。dynabook SS S20には「ハードディスクデータ消去機能」を搭載しています。市販されているデータ消去ソフトで多く採用されている「米国国防総省方式(DoD 5220.22-M)」を採用。この方式では固定値2回、乱数1回の計3回上書きをすることにより元のデータを塗りつぶして、ハードディスクから機密情報や個人情報などのデータを復元されないよう消去できます。

※ ご使用になったdynabookを廃棄・譲渡する際には、お客様の責任でハードディスクに記録された全データを標準搭載の「ハードディスクデータ消去機能」を利用して消去することを強くおすすめします。
詳細はdynabook.com(http://dynabook.com/pc/eco/haiki.htm)「パソコンの廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ消去に関するご注意」をご覧ください。

物理的なロックで盗難を防止。
セキュリティロック・スロット

PCを机などに固定する市販のセキュリティワイヤとPCを接続するための専用スロットにより、PCそのものを盗難から守ります。

システム破壊や不正アクセスを防御。
Norton AntiVirus 2005

メールやインターネット経由でのコンピュータウイルスの侵入や感染を自動的に検知します。PCをインターネットに接続すると、自動的に最新のウイルス定義ファイルに更新されるため、意識せずに最新の定義ファイルでウイルスの侵入を監視、検知、駆除できます。

※ウイルス定義ファイルおよびファイアウォール規則などは、新種のウイルスやワーム、クラッキングからコンピュータを保護するためにも、常に最新のものにアップデートする必要があります。最新版へのアップデートは、ご使用開始から90日間に無料でおこなうことができます。期間終了後は有料にて正規のサービスをお申し込みいただくことで、アップデートサービスを継続して受けることができます。

PCカードやUSBメモリを活用したICカード認証鍵に対応。
WinSafe for TOSHIBA

ユーザーIDやパスワードなどのセキュリティ情報をICカードやICカードトークンに記録することにより、物理的な本人認証鍵として利用できるセキュリティシステムです。電源投入時におこなうBIOSパスワード認証に利用すれば、より厳重なセキュリティを実現することができます。認証デバイスとして、PCカードタイプ（ICカード）とUSBメモリタイプ（e-gate）をご用意しています。

■主な機能

◎ 認証鍵によりユーザー以外の不正利用を防止。
◎ 機密にしたいファイルやフォルダをあらかじめ設定することにより、ログオフ時・シャットダウン時にファイルの自動暗号化、ログイン時にファイルの自動復号化が可能。
◎ 利用者制限機能、スクリーンセーバロック機能など。

OP WinSafe for TOSHIBA with PC -Card
［型番：WSS3SC4PSRS］

OP WinSafe for TOSHIBA with e-gate（USB接続）
［型番：WSS3EG16T］

OP このマークがついた製品はオプションです。

＊お問い合わせ先
システムニーズ株式会社TEL：03-5484-7770

システム管理者の負担を軽減。
TOSHIBA Management Console

標準搭載されている「ローカルコンソール」では、「PCの管理情報」「ハード／ソフトの各種情報の表示とエクスポート」「障害通知機能」が提供されます。「ローカルコンソール」と「リモートコンソール」*を組み合わせることで、クライアントマシンの一元管理をはかり、システム管理者の負担軽減に貢献します。

＊「リモートコンソール」につきましては、無料にてご提供いたします。ご希望のお客様は弊社担当営業までお申し付けください。

◎ クライアントPCでトラブルが発生したとき、クライアントから管理者にトラブル内容を通知します。管理者は、トラブルが発生したPCに「接続」し、ハードウェア／ソフトウェア情報を一括して「エクスポート」することにより、管理者がクライアントPCの情報を把握できます。また、発生したトラブルについては、「収集」にて収集対象マシンの「PCヘルス結果履歴」をマイドキュメントにCSVファイルとして保存できます。
◎ クライアントマシンでBIOSパスワードエラーが発生したことを「SMBIOSログ」に記録し、管理者用コンソールで確認することができます。
◎ PC本体に搭載されているメモリが取り替えられたり、抜き去られたとき、PC起動時の自己診断機能「PCヘルス」結果として、利用者と管理者が確認できます。
◎ クライアント設定によって、PC起動時にメッセージ表示できるほか、バナーやログオン画面に表示させることができます。
◎ 任意のクライアントPCに対して、電源のON／OFFを一斉一括管理できます。
◎ 管理者コンソールから任意のクライアントPCのシャットダウン／再起動／Wake-up on LANもできます。

データの暗号化でデータ漏えいのリスクを低減。
WinSafe Lite Ver.3.1

「WinSafe Lite」は、ファイルやフォルダ単位で暗号化が実行できるセキュリティ対策ソフトウェアです。グループ暗号、自動暗号、随時暗号の中から暗号化の方法を選択可能。自動暗号では通常のログオフ・ログオン操作で自動的に対象となるフォルダを暗号化・復号化できますので、利用者は暗号化・復号化を意識する必要がありません。また、暗号化されたファイルやフォルダは、他のPCでは復号化（グループ暗号を除く）できないため、ハードディスクやリムーバブルメディアなどによるデータ漏えいのリスクを低減できます。

各種インタフェースやデバイスをBIOSから管理可能。
東芝デバイスロック設定ユーティリティ

管理者に無断で周辺機器の接続やPCカードスロットなどの使用ができると、情報流出や不要なソフトのインストールなど、トラブル発生のおそれがあります。「東芝デバイスロック設定ユーティリティ」は、各種インタフェースやデバイスの使用をBIOSから制限できるユーティリティです。設定がWindows®上であるとOSの入れ替えで設定が解除されてしまいますが、BIOSから管理することにより管理者に無断で設定変更ができず、管理者の負担を軽減できます。

管理者が利用できるデバイスを制限可能

スーパーバイザパスワードを設定したうえで、一覧からデバイスの「許可」／「禁止」を選択します。設定はハードウェアレベルでおこないますので、「禁止」に設定されたデバイスはWindows®のデバイスマネージャにも表示されません*。

＊ 一部デバイスを除く。
※ スーパーバイザパスワードの設定が必要になります。
東芝デバイスロック設定ユーティリティをご希望のお客様につきましては、無料にてご提供いたします。弊社担当営業までお申し付けください。

コンピュータの頭脳
インテルのテクノロジ
Intel® Pentium® Mプロセッサ

※ 当社従来機種に比してそれぞれの耐性を向上したもので、これらの機能強化により、HDDの破損、データの破壊・消失などの防止を保証するものではありません。

最新テクノロジが、
モバイルの使いやすさを刷新する。

高性能CPU、高感度ワイヤレス、高精細液晶、便利なソフトウェアなどを搭載し、
モバイルノートPCとしての使いやすさを徹底的に追求しました。

この薄さで、充実のPC機能＆拡張性

モバイルでのハイパフォーマンスを犠牲にしない新世代CPU。
Intel® Pentium® M プロセッサ 超低電圧版753
（拡張版Intel SpeedStep®テクノロジ搭載）
動作周波数1.20GHz
2次キャッシュ 2MB

90ナノプロセス技術をベースに、より高い動作周波数と大容量2次キャッシュなどによる高性能を実現したIntel® Pentium® Mプロセッサ超低電圧版753を搭載。熱設計電力がわずか5.5Wという超低電圧化を達成し、発熱量を下げて消費電力をいっそう低減化。バッテリ駆動時でもパフォーマンスを犠牲にすることなく長時間駆動を可能にします。

コンピュータの頭脳
インテルのテクノロジ

DDR2対応、高速グラフィックス内蔵の新チップセット。
Intel® 915GMS Expressチップセット

最新のIntel® 915GMS Expressチップセットを搭載。メモリへの高速アクセスが可能なDDR2メモリに対応し、Intel® 855GMEチップセットに比べ、約1.4倍のグラフィックス・パフォーマンスを実現します。

CPUのパフォーマンスをさらに引き出す高速メモリ。
最大1,280MB／標準256MBメモリ PC2-3200対応 DDR2 SDRAM

DDR2最新のメモリモジュールを搭載。高速、低消費電力などがDDRメモリより進化しスループットが向上。高性能CPUのパフォーマンスをさらに引き出すことができます。

＊あらかじめ256MBのメモリが搭載されております。1,280MBに拡張するためには、空きスロットに1GBのメモリ（オプション）を1枚装着してください。

データを保護する「東芝HDDプロテクション」搭載。
60GB ハードディスク カスタムメイドサービス対応

大容量60GBハードディスクには、HDDクラッシュの危険性からデータを守る「東芝HDDプロテクション」を搭載。大切なデータをしっかり保護します。

薄型軽量パネルを採用。
12.1型 XGA低温ポリシリコンTFTカラー液晶

TFT（薄膜トランジスタ）そのものを小さくすることにより、画素数がより精密になり、クッキリ鮮明な表示が可能。部品点数なども減らせるため、液晶パネルの薄型・軽量化にも貢献しています。

周辺機器と手軽に接続可能。
2タイプのカードスロット、USB2.0コネクタ×2

データ交換に便利なSDカードスロットと、周辺機器との接続に幅広く対応するPCカードスロットを装備。高速通信のUSB2.0コネクタも2ポート搭載しています。

SDカードスロット

PCカードスロット

USB2.0コネクタ×2

高速LAN構築を可能にする、ギガビットイーサネット対応。
LANコネクタ（1000Base-T／100Base-TX／10Base-T）

ビジネスに欠かせないアプリケーション。 カスタムメイドサービス対応
Microsoft® Office Personal Edition 2003（SP1適用済み）

「メモを取る、貼り付ける、整理する」が自由自在。
Microsoft® Office OneNote® 2003（SP1適用済み）

Custom Made カスタムメイドサービス

OS	CPU	ディスプレイ	型　番	本体標準価格（税込）	メモリ
Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 2 セキュリティ強化機能搭載	Intel® Pentium® M プロセッサ 超低電圧版 753 動作周波数1.20GHz 2次キャッシュ 2MB	12.1型XGA 低温ポリシリコン TFTカラー液晶 1,024×768ドット	PPS2012L2G63K	304,500円	256MB PC2-3200対応 DDR2 SDRAM

＊リカバリCDを選択した場合は、外部記憶装置が必要になります。

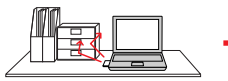
カスタムメイドメニュー

感度良好・ダイバーシティ方式アンテナ採用。

IEEE802.11b/gデュアルモード対応無線LAN

高感度ダイバーシティ方式アンテナを液晶カバー上部に設置。受信感度の良い方へ自動的に切り替えて、安定した無線LAN通信を実現。動画や映像などの重いデータもスピーディに転送できる高速無線LAN規格IEEE802.11gと、無線LAN通信規格IEEE802.11bのデュアルモード対応です。

無線LAN機能を外付けにした場合



無線LAN PCカードなどを使用した場合、アンテナ位置が内蔵アンテナに比べて低いため、障害物の影響による通信性能の低下が起こりやすくなります。

ダイバーシティ方式の場合

2つのアンテナを液晶上部に内蔵し、受信感度の良い方へ自動的に切り替えるダイバーシティ方式の採用により、安定したデータの送受信を可能にしています。

出張先などで各種ネットワーク設定をワンタッチで切り替え。

ワイヤレスデバイス検索機能搭載「ConfigFree™」

TOSHIBAオリジナル

ノートPCは、社内、自宅、モバイルなど、さまざまな環境で使用されます。しかし、それぞれの環境でネットワークに接続するときに、そのつど設定を切り替えるのは面倒です。「ConfigFree™」は、接続設定のプロファイル（TCP/IP、Proxyなど）をあらかじめ登録することで、ネットワーク環境が変わるたびにおこなっていた設定変更を、ワンタッチで切り替えてくれるユーティリティです。

＊あらかじめSSIDに接続した環境でのプロファイル作成が必要です。

有線／ワイヤレスの自動切り替え

自分のデスクでは有線LAN接続、会議室では無線LANでアクセスするといったときもLANケーブルをPCから抜き差しするだけで、接続や設定を自動切り替えできます*。

ワイヤレスデバイス検索機能

近くで使用されている無線LANアクセスポイントのSSIDを検出し、レーダマップに信号の強さに応じた光点を5段階で表示します。これにより、今どのアクセスポイントが使用可能かひと目で把握でき、マウス操作で簡単に接続できます。

ネットワーク診断

昨日までアクセスできたネットワークが今日はつながらない…というときに「ネットワーク診断」で障害の原因と解決のためのヒントをわかりやすく表示します。接続できないときのトラブルの切り分けも簡単です。

SUMMIT（サミット）

ネットワーク上でConfigFreeを使用しているほかのメンバーと架空の会議室を作成できる機能です。会議に参加しているメンバーと容易にファイルを送受信したり、チャットをおこなうことができます。また、セキュリティが心配な場合は会議室にパスワードを設定して、送受信するデータを保護することもできます。

※本ソフトを使用するためには管理者権限でのログオンが必要です。

充実のインタフェースが、モバイル性能をさらに高める。

背面部

右側面部

＊電波を発してはいけない場所などで使用する際に、無線通信機能の電波の発信を停止するスイッチです。

左側面部

	ハードディスク	通　信	無線通信	アプリケーション	リカバリ	保　証
	30GB 4,200rpm Ultra ATA100対応	LAN 1000Base-T/ 100Base-TX/10Base-T & モデム 世界61地域対応	無線LAN IEEE 802.11b/g		HDDリカバリ	1年
	60GB 4,200rpm Ultra ATA100対応 +18,900円（税込）		なし −12,600円（税込）	 +23,100円（税込）	リカバリCD* +4,200円（税込）	3年 +21,000円（税込）

●3年保証の詳細につきましてはP.11をご覧ください。

Option オプション

わずらわしいケーブル類は常時接続に。

スリムポートリプリケータ

［型番：PASPR001］　オープン価格*

携帯性と拡張性に優れたモバイルノートPCでも、オフィスに戻って毎回LANケーブルやACケーブルを接続するのでは手間がかかります。そこで、オプションとしてケーブル類を常時接続しておける「スリムポートリプリケータ」をご用意。これで、わずらわしいケーブル接続から解放されます。

セカンドバッテリ充電アダプタ

スリムポートリプリケータにPC本体を取り付けた状態で、付属のセカンドバッテリ充電アダプタを接続すると、セカンドバッテリパック（オプション）を充電することができます。

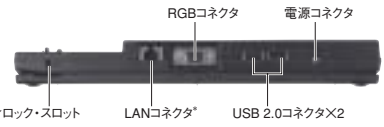
セカンドバッテリパック
［型番：PABAS064］
オープン価格*

中容量バッテリパック［型番：PABAM002］　オープン価格*
大容量バッテリパック［型番：PABAL007］　オープン価格*もご使用いただけます。

装着例

左右両側面と背面（①〜④）に
合計4つのUSB2.0コネクタを装備

背面部



*スリムポートリプリケータ接続時は、1000Base-Tはサポートしておりません。

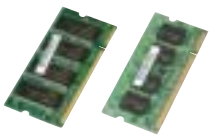
USB光学式
ホイールマウス-B
［型番：IPCZ048B］
オープン価格*

外形寸法（突起部除く）	279mm（幅）×78mm（奥行）×26mm（高さ）
質量	約330g
使用環境条件*	温度：5℃〜35℃　湿度：20%〜80%Rh
付属品	セカンドバッテリ充電アダプタ、ガイドプレート、電源コード、ACアダプタ

*本製品の動作を保証する温湿度であり、性能を保証するものではありません。

増設メモリ

増設メモリ（タイプ2）（DDR2）
256MB［型番：PAME2562］　オープン価格*
512MB［型番：PAME5122］　オープン価格*
1GB　［型番：PAME1002］　オープン価格*



フラッシュメモリ

東芝USBフラッシュメモリ 128MB
［型番：IPCS060A-128］　オープン価格*

東芝USBフラッシュメモリ 256MB
［型番：IPCS060A-256］　オープン価格*

■USB2.0対応。　■データを誤消去を防止するライトプロテクトスイッチ搭載。　■USB延長ケーブル（50cm）付き。

バッテリパック

セカンドバッテリパック
［型番：PABAS064］　オープン価格*

バッテリパック
［型番：PABAS063］　オープン価格*

ポータブルHDDドライブ

ポータブルHDDドライブ 40GB
［型番：IPCS070A-40］　オープン価格*

ポータブルHDDドライブ 80GB
［型番：IPCS070A-80］　オープン価格*

■USB1.1／2.0対応。■持ち運びに便利な小型、軽量アルミボディ採用。
■ドライバインストール不要の簡単接続。■フォルダミラーリングツール／ディスクデータイレイサを付属。

*ハードディスクの容量は、1GBを10億バイトで算出しています。ハードディスクは全領域がFAT32で設定されています。（1パーティションで設定）

外部記憶装置

CD-ROMドライブ（USB）
［型番：PACDD002］
オープン価格*

CD-R/RW&DVD-ROMドライブ
［型番：IPCS063A］
オープン価格*

*リカバリCDを選択した場合は、外部記憶装置が必要になります。

※オープン価格の商品には希望小売価格を定めておりません。

■オプション
価格はすべてオープン価格です。なお、オープン価格の製品は希望小売価格を定めておりません。　（2005年4月現在）

製品名		型番
増設メモリ（タイプ2）（DDR2）	256MB	PAME2562
	512MB	PAME5122
	1GB	PAME1002
バッテリパック（約295g）	注1）	PABAS063
セカンドバッテリパック（約354g）	注1）	PABAS064
ACアダプタ（約190g）		PAACA008
フロッピーディスクドライブ（USB）（約280g）	注2）	PA2680UJ
CD-ROMドライブ（USB）（本体/約245g、ケーブル他/約30g）		PACDD002
CD-R/RWドライブ-B（PCカード接続）（本体/約460g、ケーブル・ACアダプタ他/約220g）	注3）	IPCS045A
DVDマルチドライブ（USB2.0対応）（本体/約320g、ケーブル・ACアダプタ/約180g）	注3）注4）	IPCS062A
CD-R/RW&DVD-ROMドライブ（USB2.0対応）（本体/約305g、ケーブル・ACアダプタ/約170g）	注3）	IPCS063A
CD-R/RW&DVD-ROMドライブ（USB2.0対応）（本体/約305g、ケーブル・ACアダプタ/約170g）	注3）	IPCS083A
USBマウス		PAMOU001
USB光学式ホイールマウス-B	注3）	IPCZ048B
Bluetooth™ 光学式マウス	注3）注5）	IPCZ079A
Bluetooth™ 光学式マウス	注3）注5）	IPCZ088A
Bluetooth™ USBアダプタ	注3）	IPCN075A
TFT液晶ディスプレイ15型-F	注3）	IPCD055A
TFT液晶ディスプレイ17型-D	注3）	IPCD076A
TFT液晶ディスプレイ19型-A	注3）	IPCD057A
TFT液晶ディスプレイ20.1型-A	注3）	IPCD077A
IEEE802.11b/g 無線LAN ルータ	注3）	IPCN071A
IEEE802.11b/g 無線LAN PCカード	注3）	IPCN072A
PCコミュニケーションカメラ	注3）	IPCV054A
ポータブルHDDドライブ 80GB	注3）	IPCS070A-80
ポータブルHDDドライブ 40GB	注3）	IPCS070A-40
東芝USBフラッシュメモリ（128MB）	注3）注4）	IPCS060A-128
東芝USBフラッシュメモリ（256MB）	注3）注4）	IPCS060A-256
プライバシーフィルタ	注3）	IPCZ084A
WinSafe for TOSHIBA with e-gate（USB）	注6）	WSS3EG16T
WinSafe for TOSHIBA with PC-Card	注6）	WSS3SC4PSRS
8in1 ミニメディア リーダ/ライタ	注3）	IPCS078A
Bluetooth™ SDカード3		PA3370N
スリムポートリプリケータ		PASPR001

注1）バッテリパックは消耗品です。　注2）3モード対応。ただし、1.2MB、720KB形式でのフォーマットはできません。
注3）製品についてのお問い合わせは東芝PC IOSセンターTEL：043-278-5970まで。　注4）USB1.1/USB2.0対応。
注5）別途「Bluetooth™ USBアダプタ／IPCN075A」が必要となります。　注6）製品についてのお問い合わせはシステムニーズ株式会社TEL：03-5484-7770まで。
※オプションを使用する場合に必要なドライバや付属のソフトウェアをインストールする際に、別売のフロッピーディスクドライブ（PA2680UJ）が必要となる場合があります。

Service & Support サービス&サポート

ノートPC購入時の導入サービスから、運用・アフターサービス、さらに廃棄・リサイクルにいたるまで。東芝ノートPCは、各種サービスメニューを用意しています。また、充実した海外保守サポート「ILW・海外保証（制限付き）」、3年保証システムなどもラインアップしています。

PC導入時のサービス

●PC導入時のインストール作業や個別ネットワーク設定などのお手伝いをします。
・キッティングサービス ・データ移行サービス
・据付調整サービス など

運用・アフターサービス

●PC導入後の不具合や問題点を切り分けて、トラブルを早期に解決するお手伝いをします。
・ヘルプデスクサービス
・ハードウェア保守サービス など

買い取り・廃棄・リサイクル

●新機種導入時の使用済みPCの処分や、ハードディスク内の機密データ消去などのお手伝いをします。
・PC買い取りサービス
・ハードディスクデータ消去サービス
・PCの廃棄など

PCの廃棄について
東芝パソコンリサイクルセンター
TEL：045-510-0255
受付時間：9:00～17:00
（土・日・祝日、当社指定の休日を除く）

3年保証（カスタムメイドサービス）

カスタムメイドサービスで、「3年保証」を選択していただくと、標準の保証内容、海外保守サポート「ILW・海外保証（制限付き）」が3年に延長されます。

	1年目	2年目	3年目	4年目
標準保証	・持ち込み修理 ・部品保証* ・海外保守サポート「ILW」	・有料修理		
3年保証（カスタムメイドサービス）	・持ち込み修理 ・部品保証* ・海外保守サポート「ILW」			・有料修理

＊消耗品（バッテリパック）の交換など、保証期間内でも有料となる場合があります。詳細につきましては「保証書」無料修理規定をご覧ください。

東芝PCダイヤル（年中無休）

新製品の情報から技術的な質問まで、専門スタッフが敏速でわかりやすい回答を提供します。

ナビダイヤル **0570-00-3100** 受付時間／9:00～19:00

システムメンテナンスのため、サポートを休止させていただく場合がございます。海外からの電話、携帯電話など、上記電話番号に接続できないお客様は、TEL:043-298-8780までご連絡ください。

東芝PC集中修理センタ

■インターネットでのお申し込みの場合
▶ PCサイト
http://dynabook.com/assistpc/repaircenter/index_j.htm
▶ 携帯サイト http://pcrepair.jp

■電話でのお申し込みの場合
FreeDial **0120-86-9192** 受付時間／9:00～17:30（祝日、当社指定の休日を除く）

海外からの電話、携帯電話など、上記電話番号に接続できないお客様は、TEL:043-278-8122までご連絡ください。

東芝PC工房

故障かどうかご判断に迷われる場合など、直接窓口にパソコンをお持ち込みいただけると、専門の技術スタッフがサポートいたします。

●東京　TEL：03-3252-6274
〒101-0021　東京都千代田区外神田1-8-13東芝秋葉原ビル1F
営業時間：10:00～18:30　電話受付：10:00～12:00　13:00～18:30
（毎週日曜日 ※・祝日・月末最終日、当社指定の休日は除く）
※4月末までは毎週水曜日、5月以降は毎週日曜日を休日とさせていただきます。

●大阪　TEL：06-6228-3115
〒541-0047　大阪市中央区淡路町1-6-9大阪ロプロビル7F
営業時間：10:00～18:30　電話受付：10:00～12:00　13:00～18:30
（毎週日曜日・祝日・月末最終日、当社指定の休日は除く）

「よくあるご質問（FAQ）」&「東芝PCオンライン」

よくあるご質問（FAQ）
お問い合わせの多い質問、ホットなQ&Aなどの情報を専門スタッフが図入りでわかりやすく掲載しています。
http://dynabook.com/assistpc/

東芝PCオンライン
「よくあるご質問（FAQ）」で解決しないときは、Q&A文末のアンケートから「東芝オンライン」の専用フォームからお問い合わせください。

海外保守サポート「ILW・海外保証（制限付き）」

海外からも日本語で安心、世界36地域対応

日本国内で購入された対象PCを海外でご使用になる場合、保証期間中に所定の地域で、「保証書」に記載の無料修理規定および制限事項・確認事項の範囲内で日本への引き取り修理サービス、または一部地域での現地修理サービスをご利用いただけます。

●日本語での相談窓口／ILW Support Center TEL:81-43-303-1062
受付時間（日本時間）9：00～21：00（祝日、特別休日を除く。土日は19：00まで。）
海外で日本モデルのノートPCをご使用のお客様に、日本語で修理に関するご相談をお受けします。

サービス拡大!! ・ホームページから修理のお申し込みをすることができます。
http://dynabook.com/assistpc/ilw/index_j.htm
・保証期間が切れても安心「有料修理サポート」開始。（一部地域を除く）

海外保証対象地域（世界36地域）2005年4月現在
カナダ、米国、アイスランド、アイルランド、イギリス、イタリア、オーストリア、オランダ、ギリシャ、スイス、スウェーデン、スペイン、チェコ、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、ハンガリー、フィンランド、フランス、ベルギー、ポルトガル、モナコ、リヒテンシュタイン、ルクセンブルク、南アフリカ、オーストラリア、ニュージーランド、インドネシア、韓国、シンガポール、タイ、中国、フィリピン、マレーシア、台湾、香港　※準州等を除く

ご注意 サービスの制限事項・確認事項やILW対象地域の詳細などにつきましては製品に同梱されている冊子やWebサイト（http://dynabook.com/assistpc/ilw//ilw3.htm）をご覧ください。

お客様登録をおすすめいたします。
ご購入後「お客様登録」を「Room1048（トウシバ）」http://room1048.jp/または、製品に同梱のハガキでお申し込みいただきますと、最新のサポート情報などをメールにてお届けいたします。

東芝PC総合情報サイト ダイナブック ドット コム dynabook.com http://dynabook.com/
dynabookの製品情報やイベント情報などをご提供します。

Software ソフトウェア

モバイルでさらに情報活用が便利になる。
Microsoft® Office OneNote® 2003 (SP1適用済み)

メモ 文字でもスケッチでも、思いついたことを自由なかたちでメモできる。

キーボードでの文字入力はもちろん、マウスからの線画や文字入力にも対応。メモのメール送信*も可能です。

＊別途Microsoft® Outlook® 2003が必要となります。

録音 聞き逃せない大事な用件は、音声メモで残しておける。

録音中の文字メモなどは自動的に関連付けられ、後でのメモ整理にとても便利です。またUSBカメラ*の接続も可能です。

＊別途市販のUSBカメラが必要となります。

整理 集めたメモをわかりやすく整理したり、すばやく簡単に検索できる。

キーワード検索はもちろん、パラパラとめくる感じでのメモの一覧も簡単におこなえます。また、WordやExcelなどのデータを画像としてメモに追加できます。

文字と画像を見やすい大きさにしたい。表示縮小／拡大ソフト。
Smooth View™ 機能 TOSHIBAオリジナル

Fn キーを押しながら、1 キーor 2 キーで全体のバランスが整ったまま画面表示の縮小／拡大をすることができます。

※アプリケーションによっては対応していない場合があります。

表示画面全体が拡大され、文字も見やすくなります。

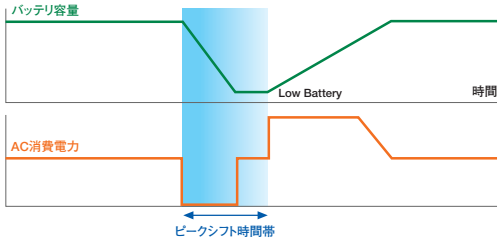
Copyright©1997-2005 駅前探険倶楽部 http://ekitan.com/

ユーザーによる自由な電源設定が可能。
省電力ユーティリティ TOSHIBAオリジナル

東芝ノートPCに標準装備された「省電力ユーティリティ」は、省電力に関するさまざまな設定をおこなうためのユーティリティです。CPUの処理速度や画面の輝度、HDDの停止時間設定、システムの休止設定など、ユーザの使用環境に合わせた設定を選択でき、それらのモードを切り替えることによって、バッテリ使用時の長時間駆動に貢献し、オフィスモバイルを快適にします。

環境負荷を低減します。
ピークシフト機能

東芝ノートPCのピークシフト機能は、電力のピーク時間帯（特に夏季の日中13時～16時）に入ると、自動的にAC電源からの供給を止め、それまで蓄えていた充電式電池（バッテリ）を電源として動作させる電源管理機能です。これにより環境負荷の低減に貢献します。



＊上図は、ピークシフトについての概念を説明したものであり、実際のピークシフト有効時間については、本体に内蔵されているバッテリパックの種類や残量により変化いたします。

◎…プレインストール&CD-ROM添付　○…プレインストール　●…プレインストール（セットアップが必要）　□…個別配布

			dynabook SS S20 12L/2	
			Office非搭載モデル	Office搭載モデル
OS／アプリケーション	OS	Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 2 セキュリティ強化機能搭載	○	○
Microsoft® Office Personal Edition 2003（SP1適用済み）	ワープロ	Microsoft® Office Word 2003（SP1適用済み）	—	◎
	表計算	Microsoft® Office Excel 2003（SP1適用済み）	—	◎
	メール	Microsoft® Office Outlook® 2003（SP1適用済み）	—	◎
		Home Style+（SP1適用済み）	—	◎
デジタルノートアプリケーション		Microsoft® Office OneNote® 2003（SP1適用済み）	◎	◎
かな漢字変換		Microsoft® IME2003	◎	◎
インターネット/通信	インターネット閲覧	Microsoft® Internet Explorer 6.0	○	○
	Java 注1）	Java™ 2 Runtime Environment Standard Edition Version1.5.0	○	○
	プロバイダ入会/ADSL申し込み	@nifty/DION/InfoPepper/ODN 注2）	○	○
	インターネットカンタン検索	gooスティック	○	○
	メール	Microsoft® Outlook® Express	○	○
	内蔵モデム用地域選択	Internal Modem Region Select Utility	○	○
実用	路線検索	駅すぱあと 注3）	○	○
		駅探エクスプレス V2.1 注4）	●	●
	地図	ゼンリンデータコム デジタル全国地図 its-mo Navi 注5）	○	○
マルチメディア	動画編集	Windows® Movie Maker 2	○	○
	プレーヤ	Windows Media® Player 10	○	○
その他ユーティリティ	ウィルス検索/駆除	Norton AntiVirus 2005 注6）	●	●
	データ消去	ハードディスクデータ消去機能	○	○
	暗号化	WinSafe Lite Ver.3.1	●	●
	ネットワーク管理	TOSHIBA Management Console	●	●
	指紋センサ	東芝指紋認証ユーティリティ	○	○
	画面拡大/縮小	Smooth View™	●	●
	メニュー	パッドタッチ™	●	●
	ネットワーク管理機能	ConfigFree™	○	○
	電力管理機能	省電力設定ユーティリティ 注7）	○	○
	東芝デバイスロック設定ユーティリティ 注8）		□	□
	東芝ピークシフトコントロール		●	●
	PC診断機能	PC診断ツール	○	○
	PDFファイル表示	Adobe® Reader 7.0	○	○
	ユーザー登録	東芝お客様登録	○	○

注1）Java™環境は、Sun Microsystems社のJava™ 2 Runtime Environment Standard Edition Version1.5.0が搭載されています。なおMicrosoft® Virtual Machine for Java™は、搭載されていません。　注2）プロバイダによってはセットアップの必要があります。　注3）時刻表・料金・路線などの改定に伴う最新情報は反映されません。（株）ヴァル研究所にてオンラインによる優待バージョンアップがおこなえます。（2006年7月31日まで）　注4）無料使用期間はご使用開始より90日間です。以降ご使用になる場合は、ライセンスキーをご購入ください。詳細はhttp://express.ekitan.com/をご覧ください。　注5）無料使用期間はご使用開始より90日間です。ご利用を開始されるには、会員登録が必要になります。90日（体験期間）以降ご利用になる場合は、ホームページ（http://www.zmap.net/）より継続購入手続きをおこなってください。　注6）ウィルス定義ファイルおよびファイアウォール規則などは、新種のウィルスやワーム、クラッキングからコンピュータを保護するためにも、常に最新のものにアップデートする必要があります。最新版へのアップデートは、ご使用開始から90日間に無料でおこなうことができます。期間終了後は有料にて正規のサービスをお申し込みいただくことで、アップデートサービスを継続して受けることができます。注7）［コントロールパネル］の［東芝省電力］で設定できます。　注8）スーパーバイザパスワードの設定が必要になります。東芝デバイスロック設定ユーティリティをご希望のお客様につきましては、無料にてご提供いたします。弊社担当営業までお申し付けください。※ソフトウェアによっては、使用にあたりセットアップが必要となる場合があります。

Quality 品　質

お客様の大切なデータを守るために、ノートPCとして、堅牢性や耐久性を実現すること。設計・製造・出荷までの全プロセスで、信頼性と安全性を追求すること。このコンセプトを全社で共有し、東芝はノートPCのパイオニアとして、ワールドワイドでトータルな品質向上に取り組んでいます。

生 産 工 場

品質・環境の国際規格を取得

東芝では、PC国内製造拠点※1のみならず海外の製造拠点※2でも、品質の国際規格「ISO9000」、環境の国際規格「ISO14001」を取得し、環境や品質の向上に向け、自らマネジメント、定期的な監査をするなど、積極的な取り組みを続けています。

※1. 東芝青梅事業所
※2. 東芝システム欧州社（東芝レーゲンスブルク工場）　東芝コンピュータシステムズ上海社　東芝情報機器杭州社

設　計

シミュレーション技術を駆使して筐体の設計品質向上

3次元CADを活用し、放熱性、静音性、軽量化や部品点数の軽減を考慮した筐体設計をおこなっています。たとえば、設計に用いたCADデータをベースに、熱、耐久性、剛性などのシミュレーションをおこない、試作前の段階で問題を発見し、設計にフィードバック。こうした総合的なアプローチにより設計品質を向上させています。

設 計 試 験

厳しい評価基準に基づく品質検査

静電気テスト

振動テスト

落下衝撃テスト(短作用時間)

落下衝撃テスト(長作用時間)

自由落下衝撃テスト

キーボードトランポリンテスト

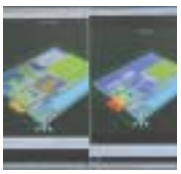
キーボード打鍵テスト

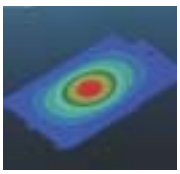
ヒンジ開閉テスト

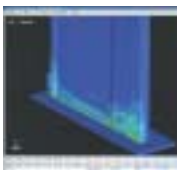
パームレスト加圧テスト

ディスプレイ衝撃テスト

1点加圧テスト


熱シミュレーション


応力シミュレーション


落下衝撃シミュレーション

※筐体の写真は、SS S20とは異なります。

製　造

品質コントロールセンターによる製造プロセスの集中管理

東芝では、品質コントロールセンターを設け、統一した工程管理システムにより、全製造拠点の集中品質管理をおこなっています。

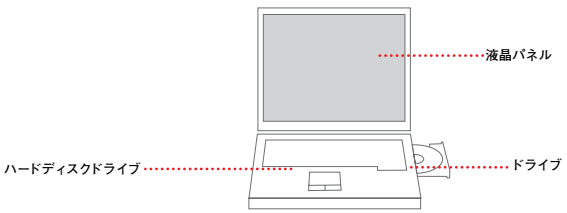
出 荷 前 検 査

出荷前におこなわれる各種検査

● 外観検査　● 機能検査　● 安定度検査

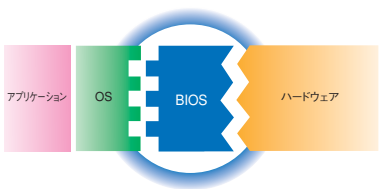
出　荷

高い技術力と品質に裏打ちされた東芝PCだからこそ高い信頼性を実現できます。



東芝は液晶パネル、ハードディスク、各種ドライブから、PCの基本的な制御をおこなうBIOSに至るまで、ノートPCの重要なコンポーネントをグループ内で開発できる技術力を持つ世界でも数少ないメーカーです。そして、これにより蓄積された技術的ノウハウを使い、他社部材を調達する場合でも、品質チェックを厳しくおこない、お客様に満足いただける製品の提供をめざしています。

自社開発のBIOSで、OSとハードウェアの関係をスムーズにします。



ハードウェアとOSを結ぶ重要な役割を果たすBIOS。東芝は、このBIOSを自社開発することでハードウェアとOSのマッチングをスムーズにし、PCのパフォーマンスをよりよく引き出すことを可能にしています。

Environment 環境

「日経産業新聞」と「日経産業消費研究所」がおこなった「製品環境度調査」で第1位!!*東芝のノートPC（A4オールインワンノートPC）が省エネ性能、有害物質対策やリサイクルへの取り組みなどの総合評価で第1位になりました。 ＊2004年7月「日経産業新聞」掲載

環境配慮事項（具体的内容等）

法律・ガイドライン

グリーン購入法

dynabook SS　S20は、2001年4月から全面施行された「グリーン購入法」で定められている判断基準を満たしています。
また、配慮項目への取り組みも積極的におこなっています。

グリーン購入法とは

グリーン購入法は国や自治体に対し、グリーン商品の購入、購入努力を義務づけるもので、商品ごとに判断基準・配慮項目を定めています。PCは、グリーン購入法の特定調達品目に「電子計算機器」として指定されています。

判断基準	エネルギー消費効率が基準値を上回らないこと
配慮項目	・使用済み製品の回収・再使用・再生利用 ・製品の長寿命化、部品の再使用、素材再生利用への設計上の工夫 ・再生プラスチックまたは再使用部品への配慮 ・包装材の再生利用、廃棄時の負荷低減への配慮

詳細はWebサイト http://dynabook.com/pc/eco/green.htmをご覧ください。

環境ラベル

PCグリーンラベルの基準に対応

本製品はJEITA*「PCグリーンラベル制度」の審査基準（2004年度版）を満たしています。

詳細はWebサイト　http://www.jeita.or.jpをご覧ください。

＊社団法人電子情報技術産業協会

エコシンボル

東芝では、当社製品が環境に配慮したものであるか否かを適正に評価する「東芝国内パソコン環境自主基準」を設定。この基準を満たした製品には「東芝グループ地球環境マーク」を表示しています。

詳細はWebサイト http://dynabook.com/pc/eco/kijyu.htmをご覧ください。

省電力

国際エネルギースタープログラムの基準に適合

国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、
積極的に製品の基準適合を推進しています。

省エネ法（2005年度達成目標値）の基準をクリア

省エネルギー法改正により導入された省エネ基準である「省エネトップランナー」。
その基準値をクリアした製品づくりをしています。

環境負荷低減

RoHS指令対応環境調和型プリント基板と筐体採用

東芝は1998年11月、世界で初めてハロゲン・アンチモンフリー材を一部使用したプリント基板搭載のPCを発売しました。また、環境にとって有害な鉛を用いない新しいはんだ材料の開発／採用を進めてきました。2005年1月からは、6種類の有害物質（*1）を含まないプリント基板、および、筐体を採用したPCを発売。環境負担の少ない商品の拡大を図っています。

（*1）RoHS指令で指定されている、鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、特定臭素系難熱材（PBB、PBDE）を指します。

東芝は世界で初めて*ノートPCに環境調和型プリント基板を採用しました。
＊1998年11月発売の
dynabook Satellite 2510 に搭載

紙資源の節約

電子マニュアル（PDF）／再生紙使用

マニュアルを電子化し、紙資源の節約を実現。
添付の取扱説明書については再生紙を使用しています。

製品パッケージの「発泡スチロールレス化」を実現

パッケージには、リサイクル率の高いダンボールを主に利用し、衝撃が吸収できる構造を工夫することで、可能な限り発泡スチロールの使用をなくしました。

リサイクル

使用済み製品の回収

東芝では、事業系使用済みPCの回収・再資源化に対応するため、横浜市に「東芝パソコンリサイクルセンター」を設置。札幌、仙台、名古屋、大阪、北九州などの全国主要都市10カ所のリサイクル拠点で有料による回収・再資源化をおこなっています。

＊2001年から施行された「資源の有効な利用の促進に関する法律」（改正リサイクル法）に基づき、PCメーカーによる事業系（法人ユーザ）から排出される使用済みPCの回収・再資源化が義務づけられました。

詳細はWebサイト http://dynabook.com/pc/eco/をご覧ください。

バッテリのリサイクル

資源利用促進法に基づき、小形二次電池の使用の表示、排出時の取り外しを容易にする構造にするなど、回収・リサイクルの促進に努めています。

IT投資促進税制のご紹介

**すべての企業（青色申告企業）がおこなう自社利用のIT投資に対して、
10%の税額控除と取得資産の50%の特別償却の選択適用を認める制度です。**

税額控除制度 ･･･ 当期に支払うべき法人税額から一定割合を控除する制度

特別償却制度 ･･･ 取得価額の一定割合を普通償却に加算して償却できる制度

●PC（メモリが256MB以上）やサーバなどのハードウェアならびにソフトウェア（自社利用ソフトウェアとして無形固定資産に計上されるものすべてが対象）への投資が対象となります。
●資本金3億円以下の企業に関しては、税額控除の対象にリース（リース費用総額の60%）も含まれます。
●税額控除は、当期の法人税額の20%相当額を限度とし、控除限度超過額については1年間の繰り越しができます。

■ 対象設備

●PC、サーバなどの電子計算機、同時設置する付属のプリンタなど　●デジタル複写機
●デジタル放送受信設備　●ソフトウェア　●ファクシミリ　●インターネット電話設備　●ルータスイッチ
●ICカード利用設備　●デジタル回線接続装置

Point
○PCは、メモリ256MB以上が要件となります。256MB未満の製品はメモリの増設が必要です。
○付属装置（プリンタなど）は単独での対象とならず、対象設備との同時設置が条件となります。
○対象設備が買い取り、付属装置がリースといった場合には、税務会計上一緒に処理することができません。対象設備と付属装置が買い取りまたはリースに限ります。
○中古品は対象外。あくまで新品が対象となります。

■ 取得価額要件

		大企業（資本金3億円超）	中堅・中小企業（資本金3億円以下）	
取得方法		買い取り	買い取り	リース※
対象設備	ハードウェア	取得価額600万円以上	取得価額140万円以上	リース費用価額200万円以上
	ソフトウェア	取得価額600万円以上	取得価額70万円以上	リース費用価額100万円以上

※リース契約期間が4年以上で、かつリース資産の耐用年数を超えないことなどの要件を満たす場合で、上記対象設備のハードウェアのリース費用総額200万円以上、ソフトウェアのリース費用総額100万円以上について、各リース費用総額の60%相当額に対する10%の税額控除を適用。

■ 適用期間　平成15年1月1日から平成18年3月31日までの取得

中小企業（資本金1億円以下）の少額資産損金算入制度

30万円未満の少額減価償却資産を取得した事業年度または年分に
全額損金算入等（即時償却）する特例制度が創設されました。
（注）この改正は、平成15年4月1日から平成18年3月31日までの間に取得をして事業の用に供した場合について適用されます。

本税制の適用、処理などにあたっては、税理士または所轄の税務署などにご確認ください。

Hardware ハードウェア

青文字はベースモデルでの数値になります。　　はカスタムメイドサービスで選択できます。

モデル名／型番		dynabook SS S20 12L/2モデル PPS2012L2G63K
プレインストールOS		Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 2　セキュリティ強化機能搭載（※1）
プロセッサ		Intel® Pentium® Mプロセッサ 超低電圧版 753 （拡張版Intel SpeedStep® テクノロジ搭載）動作周波数1.20GHz
キャッシュメモリ	1次キャッシュ	32KBインストラクションキャッシュ、32KBデータキャッシュ（メインプロセッサに内蔵）
	2次キャッシュ	2MBアドバンスド・トランスファ・キャッシュ（メインプロセッサに内蔵）
チップセット		Intel® 915GMS Expressチップセット
BIOS ROM		1MB（フラッシュROM）、ACPI 1.0b
メモリ	標準／最大	256MB／1,280MB（PC2-3200対応、DDR2 SDRAM）（※2）（※3）
	メモリ専用スロット	1スロット（空きスロット×1）
表示機能	内部ディスプレイ	12.1型 XGA 低温ポリシリコンTFTカラー液晶 1,024×768ドット（※4）
	外部ディスプレイ（オプション）	最大2,048×1,536ドット：1,677万色（※5）
	内部ディスプレイと同時表示	最大1,024×768ドット（※6）
	ビデオRAM	最大128MB（メインメモリと共用）
	グラフィックアクセラレータ	Intel® 915GMS Expressチップセットに内蔵
	表示色数：解像度	すべて1,677万色（※7）2,048×1,536ドット、1,920×1,440ドット、1,600×1,200ドット、 1,280×1,024ドット、1,024×768ドット、800×600ドット
入力装置	本体キーボード	85キー（OADG109Aキータイプ準拠）、キーピッチ：19mm、キーストローク：1.7mm
	ワンタッチ操作ボタン等	インターネットボタン、メールボタン、ワイヤレスコミュニケーションスイッチ
	ポインティングデバイス	タッチパッド
補助記憶装置（固定式）	ハードディスク	30GB（Ultra ATA100対応）（※8）
		60GB（Ultra ATA100対応）（※8）
	ソフトウェア占有量	約5.5GB
通信機能	モデム	データ：最大56kbps（V.90対応、ボイスレス、世界61地域対応）、FAX：最大14.4kbps（※9）
	LAN	1000Base-T／100Base-TX／10Base-T（自動認識）
	無線LAN	IEEE802.11b/g準拠（Wi-Fi準拠、WPA対応、WEP152bit対応、AES256bit対応）、1～11ch（※10）
		—
サウンド機能		AC'97準拠AC-Link接続サウンドシステム（16ビットステレオ）、マイク内蔵、モノラルスピーカ内蔵
PCカードスロット		TYPEⅡ ×1スロット（PC Card Standard準拠、CardBus対応）
SDカードスロット		1スロット（※11）
インタフェース		●RGB（15ピン ミニD-sub 3段）×1　●USB2.0×2（※12）　●赤外線通信ポート（IrDA1.1準拠 最大4Mbps/115kbps）×1 ●LAN（RJ45）×1　●モデム（RJ11）×1　●ヘッドホン出力（3.5mmΦステレオミニジャック）×1
セキュリティ機能		パワーオンパスワード、HDDパスワード、インスタントセキュリティ、セキュリティロック・スロット
セキュリティチップ		TPM Ver1.1b準拠
指紋センサ		スライド方式
電源	バッテリ	リチウムイオン（バッテリパック）（※13）
	JEITA測定法1.0 充電時間	標準バッテリパック装着時：約5.4時間、セカンドバッテリパック（オプション）装着時：約11.0時間（※14）
		標準バッテリパック装着時：約3.5時間（電源OFF時）／約3.5～9.0時間以上（電源ON時） セカンドバッテリパック（オプション）装着時：約3.5時間（電源OFF時）／約4.0～10.5時間以上（電源ON時）
	ACアダプタ	AC100V～240V、50/60Hz（※15）
消費電力	最大	約45W
	省エネ法に基づくエネルギー消費効率	S区分 0.00020（※16）
環境条件		温度5～35℃、湿度20～80%（ただし、結露しないこと）（※17）
外形寸法（突起部含まず）		286mm（幅）×229mm（奥行）×9.9mm（最薄部）／19.8mm（高さ）
質量		標準バッテリパック装着時：約1.29kg、セカンドバッテリパック（オプション）装着時：約1.64kg
主な付属品		●ACアダプタ ●ACケーブル ●マニュアル ●保証書 ●バッテリパック（本体装着済み）他
リカバリ		HDDリカバリ
		リカバリCD
保証期間		1年（ILW対応）
		3年（ILW対応）
主なアプリケーション		Microsoft® Office OneNote® 2003（SP1適用済み）
		Microsoft® Office OneNote® 2003（SP1適用済み）、Microsoft®Office PersonalEdition 2003（SP1適用済み）

※1. プレインストールされているOSのみサポートいたします。
※2. ビデオRAMとして最大128MBを使用しています。
※3. あらかじめオンボードで256MBのメモリが装着されています。1,280MBに拡張するためには、空きスロットに1GBのメモリ（オプション）を1枚装着してください。
※4. TFTカラー液晶ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られております。非点灯、常時点灯などの表示（画素）が存在することがありますが故障ではありません。あらかじめご了承ください。
※5. 使用可能なディスプレイは解像度により異なります。解像度にあったディスプレイを接続してください。
※6. 外部ディスプレイと内部液晶を同時表示させる場合は、外部ディスプレイ／内部液晶とも内部液晶の色数／解像度で表示されます。
※7. 内部液晶への表示の場合、1,677万色はディザリング表示です。内部液晶の解像度よりも小さい解像度で表示する場合、初期設定では、表示領域部が画面いっぱいに大きく表示されます。内部液晶の解像度よりも大きい解像度で表示する場合は仮想スクリーン表示となります。
※8. ハードディスクの容量は1GBを10億バイトで算出しています。ハードディスクは、リカバリ領域として、あらかじめ約2.52GB使用しています。ソフトウェア占有量の容量には、このリカバリ領域の容量は含まれません。リカバリ領域以外のすべての領域はNTFSで設定されています（Cドライブ1パーティションで設定）。
※9. 内蔵モデムは対応地域以外では使用できません。33.6kbps以上の高速受信は接続先の対応や回線状態などが整った場合のみ可能です。送信時は最大33.6kbpsでの接続になります。K56Flex™には対応しておりません。FAX通信ソフトは搭載しておりません。
※10. 無線通信距離は、周辺の電波環境、障害物、設置環境、ソフトウェアなどにより影響を受ける場合があります。また、Bluetooth™と無線LANを同時に使用すると、互いの通信速度に影響を及ぼす場合があります。
※11. SDメモリカードに対応しており、マルチメディアカード（MMC）には対応しておりません。
※12. USB1.1/2.0対応。USB対応周辺機器すべての動作を保証するものではありません。
※13. バッテリパックは消耗品です。駆動時間および充電時間は、使用環境により異なります。
※14. 社団法人電子情報技術産業協会の「JEITAバッテリ動作時間測定法（Ver1.0）」（http://it.jeita.or.jp/mobile/index.html）。なお、本体のみ、省電力制御あり。満充電の場合。ただし、実際の駆動時間は使用環境により異なります。
※15. 同梱されているACケーブルは、日本（100V）の法令・安全規格に適合しております。その他の国・地域でご使用される場合には、当該国・地域の法令・安全規格に適合したACケーブルを現地でお買い求めのうえ、ご使用ください。
※16. エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により、測定された消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。
※17. 環境条件に示している温度範囲は、性能を保証するものではありません。

■無線LAN

無線LAN機能		802.11b/g
	規格	IEEE802.11b,IEEE802.11g準拠 ARIB STD-T66(2.4GHz帯小電力データ通信システム規格)
	伝送方式	直接拡散方式（DSSS）　直交周波数分割多重方式（OFDM）
	使用周波数帯	2.4GHz帯
Wi Fi CERTIFIED	周波数範囲（中心周波数）	2,412～2,462MHz（1～11ch）
	通信距離	見通し100m※
	アクセス方式	インフラストラクチャモード、アドホックモード
	アンテナ	ダイバーシティ方式（内蔵）
	セキュリティ	152/128/64bit WEP　WPA、256bit AES

※データ転送速度、周囲の電波環境、障害物、設置環境等により異なります。

バッテリのリサイクルにご協力ください。
東芝は資源有効利用促進法に基づき小形二次電池（充電式電池）の回収・再資源化の促進をおこなっております。使用済みの取り外し可能な充電式電池は電器店などに設置している「充電式電池リサイクルBOX」に入れてください。無料回収いたします。詳細はhttp://www.jbrc.net./hp/contents/index.html

PCの再セットアップについて
ハードディスクに保存されているリカバリ用データは、市販のCDディスク／DVDディスクに保存して、リカバリCD／DVDを作成することができますが、万が一データ破損および誤って消去した際は、リカバリ用CD／DVDを「東芝PC工房」で販売しておりますのでお問い合せください。

無線LAN対応地域／ご注意　2005年4月現在
オーストラリア、オーストリア、ベルギー、カナダ、キプロス、チェコ、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイスランド、アイルランド、イタリア、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルク、マルタ、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、スロバキア、スロベニア、スペイン、スウェーデン、スイス、イギリス、アメリカ、日本

※本製品は、上記にあげる国／地域の無線規格を取得しております。これらの国／地域以外では使用できません。対応国／地域以外では無線通信機能をOFFにしてください。
※無線の電波の通信距離は、壁の材質・見通し、障害物、設置環境、ソフトウェア、または電波状況など使用環境の条件により異なります。隣接する部屋でも通信できないことがあります。通信距離についての保証はできませんのでご了承ください。またこれらの状況のため、通信速度の低下や通信不能などの影響を受ける場合があります。異なる規格の通信を同時におこなうことはできません。

無線LANに関するご注意
この製品の使用周波数帯は 2.4GHz帯です。この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
1. この製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの製品の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または製品の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. その他、電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、東芝PCダイヤルへお問い合わせください。

無線LAN 2.4DSOF4

＜内蔵モデム対応地域＞　2005年4月現在
カナダ、アメリカ、オーストリア、ベルギー、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、イタリア、オランダ、ノルウェー、ポルトガル、スペイン、スウェーデン、スイス、ロシア、イギリス、ギリシャ、スロバキア、スロベニア、チェコ、ハンガリー、ポーランド、ルーマニア、アイスランド、アイルランド、エストニア、ブルガリア、マルタ、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルク 、南アフリカ、モロッコ、エジプト、イスラエル、クウェート、レバノン、オマーン、サウジアラビア、トルコ、U.A.E.、オーストラリア、ニュージーランド、バングラデシュ、インド、インドネシア、マレーシア、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、韓国、中国、台湾、香港、ブラジル、アルゼンチン、メキシコ、日本

［著作権に関するご注意］
●音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作権および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみおこなうことができます。左記の目的を超えて、著作者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などをおこなうと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

東芝がすべてのビジネスシーンにおすすめするMicrosoft® Windows® XP Professional

dynabook SS ラインアップ

詳細につきましてはこちらの
各カタログをご覧ください。

L10 L10 16L/4

東芝RAID搭載

軽さ約2.0kg*1

M10 M10 11L/2
M10 90C/2

軽さ約1.65kg

バッテリ駆動 約7.5時間*2、*3

12.1型 XGA

S20 SS S20 12L/2

この薄さで長時間駆動

バッテリ駆動 約5.4時間*2

12.1型 XGA

1610 SS1610 11L/2

軽さ約1.1kg

バッテリ駆動 約4.8時間*2

＊1：標準バッテリパック、ウェイトセーバ装着時。　＊2：JEITA測定法1.0による値。　＊3：M10 11L/2モデル。メモリバス周波数、最大266MHz（PC2100）モードに設定し、かつドライブ電源をOFFにした場合。

これまでも、これからも、ノートPCの歴史は東芝がつくります。

東芝ノートPC20年の軌跡。

1985 世界初ラップトップPC「T1100」
1989 世界初ノートPC「DynaBook J-3100SS001」
1992 世界初カラー液晶搭載ノートPC「DynaBook V486XS」
1994 世界初FDD/HDD搭載サブノートPC「DynaBook SS」
1996 Windows95® 搭載の世界最小・最軽量ミニノートPC「Libretto 20」
1998 スリムノート「DynaBook SS3000/SS6000」スリムミニノート「LibrettoSS1000」
1998 世界初環境調和型多層プリント基板を採用「DynaBook Satellite 2510」
2004 AVとPCとの融合・新ジャンルAVノートPC「Qosmio」
2005 東芝ノートPC20年のテクノロジーを結集「libretto/dynabook SS」

●本カタログ掲載の製品の名称はそれぞれ各社が商標として使用している場合があります。●インテル、Intel、Intel Inside、Intel Insideロゴ、Pentium、Intel SpeedStepはアメリカ合衆国およびその他の国におけるインテル コーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。●Microsoft、Windows、Outlook、Windowsロゴ、Windowsスタートロゴは、米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標です。●Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。●Microsoft® Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。●Java、Sun、Sun Microsystemsは米国サンマイクロシステムズ社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。●Adobe、Adobeロゴは Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。●Wake On LANは、米国IBM Corp.の登録商標です。●WinSafeは、システムニーズ株式会社の登録商標です。●Ethernetは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。●「MAGNIA」、「PC i-repairサービス」、「ConfigFree」は株式会社東芝の商標です。■PCのハードディスクに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」をおこなっただけでは再生されることがあります。完全消去をおこなう場合は、本製品に搭載の「ハードディスク消去機能」を使用するか、専門業者にご依頼（有料）ください。詳しくはhttp://dynabook.com/pc/eco/haiki.htm ■本製品に使われているプロセッサ（CPU）の処理能力はある状況下によって違いがあらわれます。詳しくはhttp://dynabook.com/pc/catalog/register.htm ■PC本体の補修用性能部品の最低保有期間は、製品発表月から6年6ヶ月です。■付属品についてのお問い合わせは、株式会社 ITサービス（本社　TEL：044-540-2574）まで。■Microsoft® Windows® XP Professional、対応ソフトをご使用ください。本製品で使用するソフトおよび周辺機器のご購入に際しては、各ソフトおよび周辺機器の販売元に動作をご確認ください。■本製品は、日本国のみのサポートとなります。■写真はすべて本カタログ用に撮影したもので、実際の使用状況と異なる場合があります。■本カタログ中の画面はハメコミ合成です。■本カタログに記載された内容および製品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。■誤動作や故障により、本製品の記憶内容が変化・消失する場合がございますが、これによる損害、および本製品の使用不能により生じたお客様の損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。大切なデータなどは、必ずお客様の責任のもと、普段からこまめにバックアップされるようお願いします。■本製品の保証は、ハードウェアだけに適用されます。詳細は、同梱の保証書をご確認ください。■修理や点検のとき、お客様が記憶させたデータやインストールしたソフトウェアが消去される場合があります。あらかじめご了承ください。■プレインストールソフトは、市販のパッケージ製品とソフトの内容・マニュアル・その他添付ソフトにおいて一部異なるものがあります。■時計用電池は一定期間使用しないと放電し、時間設定がずれることがあります。■無線通信についてはペースメーカ（医療機器）に影響をおよぼすおそれがあるので、病院など使用が禁止されている所では使用しないでください。■本製品に添付のマニュアル（取扱説明書）における「使用上の注意事項」にある記載内容を遵守せず、損害が発生した場合、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。■このカタログのディスク容量は、1MB=1000×1000byte、1GB=1000×1000×1000byte換算値です。1MB=1024×1024byte、1GB=1024×1024×1024byte換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなりますのでご注意ください。■24時間を超えるような長時間の連続使用はしないでください。■本製品でフロッピーディスクをご使用の場合は、別途オプションの「フロッピーディスクドライブ（USB）をお買い求めください。■本カタログに記載されている数値および表記は2005年4月現在のものです。

［指紋センサに関するご注意］
●指の状態が次のような場合は指紋の登録が困難になったり、認識率が低下することがあります。
・指に傷があったり、手荒れ、極端な乾燥、ふやけた状態、指が汚れた状態など。
●指紋認証技術は、データやハードウェアの完ぺきな保護を保証してはおりません。本機能を利用したことによる、いかなる障害、損害に関して、一切の責任は負いかねますので、ご了承ください。

Intel® Pentium® Mプロセッサ

コンピュータの頭脳
インテルのテクノロジ

本カタログ掲載のオプション製品の価格には、配送費、設置調整費、使用済み製品の引き取り費などは含まれておりません。

安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書の「安心してお使いいただくために」等をよくお読みください。

株式会社 東芝 PC & ネットワーク社
PC第一事業部　〒105-8001 東京都港区芝浦1−1−1（東芝ビルディング）

PC-115©0504110(1)LP